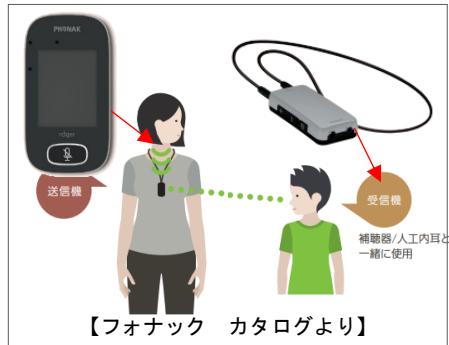




▼ 補聴援助システムについて

聴覚障害の子どもたちの集団学習場面等において、授業者等が「補聴援助システム」のマイクを使用することで、教室内の雑音の影響を軽減し、補聴機器を装用している児童生徒に、音声を無線で直接届けることができます。本校ではデジタルワイヤレス補聴援助システム「ロジャー」を導入し、在籍幼児児童生徒のニーズに合わせて活用しながら教育活動を行っております。ロジャー以外にも様々な種類があり、補聴器や人工内耳の各メーカーが推奨するものや使用状況等を考慮して機器を選択します。補聴援助システムは前述したように、集団場面において有効性は高い反面、マイクを首にぶらさげることの負担や、スイッチを切り忘れることへの不安から抵抗を感じることもあるようです。さらに、子どもたち自身にとっては、そのマイクの管理や依頼（特に中学生以上においては各教科担任への依頼）など、日常的な活用に向けては少なからず壁もあるようです。

とはいっても、騒音下や話し手との間に距離があっても、しっかりと音声が届き、指示や学習内容を理解するために効果が高いのであれば、導入をおすすめしたいと思います。必要性や効果、活用場面等は、本人の聴力や在籍学校の状況等により様々だと思いますので、補聴援助システムについてご相談等あれば、聴覚相談センターまで御連絡ください。



▼ 県有物品(ロジャーマイク一式)貸出終了(お知らせ)

聴覚相談センターでは、令和5年度から「県有物品(ロジャーマイク一式)」の貸出を行って参りました。現在も難聴学級のある小中学校から申請を受け、数校へ貸出中です。この貸出事業を通して、購入前に、その使用感や必要性を実感していただく機会になったかと思います。まだまだ継続したいところではありますでしたが、本校が貸出している県有物品のメーカーメンテナンスが終了となり、貸与中の故障等に対応できなくなりましたため、今年度で貸出を終了させていただくこととしました。必要とする声はいただいておりますので、貸出に代わる方法を以下のとおり提示させていただきます。その前に、補聴援助システムの活用を検討されている場合、その準備として補聴器・人工内耳に設定(Tコイル)が必要となりますので、関係の補聴器業者や病院に設定の有無をまず御確認ください。

《 貸出に代わるサポート～今現在も行っております～ 》

① ぜひ本校に御来校ください♪

体験学習やきこえの相談等、本校に来ていただければいつでも体験可能です。

また、ロジャー活用の有無で「きこえ」がどのように変化するかの比較音源(坂戸ろう学園とソノヴァ・ジャパン株式会社の研究産物)もあります。坂戸ろう学園ホームページ(右QRコード)にも案内が掲載されているのでご覧ください。

② 病院や補聴器業者に直接御相談ください♪

メーカーからの試聴器貸与(2週間程度)が可能な場合があります。

③ 個人での購入を検討されている方は、自治体に御相談ください♪

お住まいの市町村によっては、助成金を受けることが可能な場合があります。



<http://sakado-sd.spec.ed.jp/>
【坂戸ろうHP】

上記の詳細を含め、その他何なりと本校にお電話いただけたらと思います。補聴援助システムは、各種検定や高校・大学入試(要申請)、そして職場と、活用の場は学校現場に限りません。必要とする本人を中心に、御家族や支援者の方と情報保障の選択肢の一つとして話題にするきっかけとなりましたら幸いです。

鹿児島県立鹿児島聾学校

代表 TEL 099-228-2200 FAX 099-228-2211

聴覚相談センター(外園)

【直通】TEL 099-228-2300 FAX 099-228-2311

お気軽にご相談ください(^_-)☆

★ 相談は無料です。

★ 相談内容に関する秘密は厳守します。

★ 全ての支援事業は聾学校への就学を勧めるものではありません。